

お知らせ

## 工機ホールディングスは電動工具および空気工具に注力します

工機ホールディングス株式会社は、1948年の創業以来、電動工具・空気工具・エンジン工具・理化学機器の開発・製造・販売を行ってまいりました。

昨今、エンジン工具については、世界的な環境規制強化の流れに加え、より利便性の高い製品を求める市場のニーズから、電動工具への急速な転換が見込まれています。

こうした市場環境を踏まえ、工機ホールディングスは、将来に向けた持続的な成長を視野に電動工具および空気工具の開発事業に注力することを決定いたしました。

これに伴い、中国で行っていたエンジン工具の生産を2019年6月30日（日）をもって終了いたしました。終了した主な製品群は以下の通りです。

生産終了製品群	生産終了実施時期
エンジンチェンソー、エンジンブロワ、エンジン刈払機、エンジンヘッジトリマ、エンジンカッター	2019年6月30日（日）

なお、今後は、エンジン工具の電動工具化を含めた上記製品群の代替となる製品の開発を行うと共に、当社が強みとするブラシレスモーター・マルチボルト等の技術を活用した製品を引き続き市場に投入することで、事業をさらに発展させてまいります。

工機ホールディングスは、今後とも、お客様視点に立ったより良い製品とサービスの開発に努め、世界を創るプロのために「極上」を創り続け、その情熱と信頼に応えてまいります。

工機ホールディングス株式会社